

統計審議会会長 溝口 敏行 殿

総務庁長官 小里 貞利

諮問第252号

平成10年に実施される住宅統計調査の計画について

標記について、貴会の御審議を得たい。

理 由

総務庁は、平成10年に実施を予定している住宅統計調査（指定統計第14号を作成するための調査）について、世帯の居住状況及び住居関連資産の総合的な把握・分析に資するため、従来の調査に加えて、現住居以外の住宅・土地に関する事項等についても調査することとしている。その際、現住居以外の住宅・土地に関する事項については、新たな統計ニーズへの対応と報告者負担の軽減という相反する課題を両立させるため、いわゆるロングフォーム・ショートフォーム方式により調査することを計画している。

また、総務庁は、本調査が、従来の住宅関連事項のほか、土地関連事項が大幅に追加されることに伴い、調査名称についても「住宅・土地統計調査（仮称）」に変更したいとしている。

今回の計画については、本調査の重要性にかんがみ、諮問第242号の答申「統計行政の新中・長期構想」を踏まえ、慎重に検討する必要がある。